



住民の声が寄せられました

中丸コミセン



報告者となった各常任委員長、原特委員長、議会報委員長。このほか一般会計予算決算委員長、特別会計予算決算委員長席がありました。

全体進行は、活性化委員会の正・副委員長が行い、会場は、中丸・舟石川両コミセンでした。

開かれた議会、より活性化した議会をめざし、昨年の3月議会で設置された議会活性化特別委員会は、今年5月14日の委員会で20回目となりました。

主な検討項目は、議会運営、住民参加、資質向上、議員定数と議員報酬、議会基本条例などです。検討の結果すでに質問通告書の提出日や議案の説明方法、予算決算の審査の方法などが新しい方法で運営されています。他項目について引続き検討されていきます。

今回の報告会は、住民参加の中の情報発信の促進の一環として

5月17日・19日に開催されたものです。私も活性化委員の一人として「ぜひ報告会を開くべき」と提案しました。議論の結果、議員個人の見解は発表しないことが前提とされ、報告内容を細かく事前確認されて開かれました。

しかし、全く発言の機会のない議員が10名もいる報告会となりましたので、さらに検討が必要かと思えます。また、多くの住民の方にご出席いただくための工夫についても検討が必要です。

議員定数の検討については、私は、「今、変更する必要はない」と、当初から述べましたが、委員会としては、広瀬克哉法政大学教授をお招きして講演いただき、東海村議会の運営も見ていただいたうで行いました。教授の「定数の検討は、十分時間をかけ分析して行うほうがよい。選挙直前での検討は

避けるべき」との意見を採用し、今期中の定数の変更は行わないことにしました。

1泊で出かけます

映画大好きの仲間で企画する一泊旅行。今年は、5月23・24日、黒部峡谷、宇奈月温泉です。

日ごろ出かけることがなかなか

できないため、以前からこの企画に参加しようと申し込んでありました。

ところが、23日は中丸小学校の運動会でした。元気な中丸っ子の姿を見たかったのですが、今年の開会式出席は、お休みをいただき、黒部峡谷に行つてこようと思います。中丸小関係のみなさん、ごめんなさい、運動会の成功祈っています。



戦争法案の行方が大変心配です。この間、駅頭や街中で「力を合わせて廃案にしましょう」と訴えてきましたが、まだまだ足りません。日本を海外で戦争する国にしないために、日本共産党は「廃案を求める」署名にも取り組んでいます。ご協力お願いします。